

狂気を1CC、注入せよ。

Odyssey Entertainment Ltd.
HBO Pictures.
Present in Association With
Citadel Entertainment
a Tapestry Films.
Production an Anthony Hickox Film.
Mario Van Peebles
Patsy Kensit Bruce Payne
Music by Gary Chang.
Co-Executive Producer Richard
Christain Matheson.
Executive Producer David R.Ginsburg.

Prodnced by
Peter Abrams & Robert Levy.

Written by
Richard Christian Matheson &
Micheal Reaves.

Directed by Anthony Hickox.

Max Dire, decorated

for bravery in the line of duty, is seduced into
joining the elite crime- fighting unit by
sexy policewoman

Casey Spencer. The mystery begins
when Max's partner is

fatally wounded in the line of duty, but then
makes a miraculous recovery that
leaves him unbelievably strong. Uncovering the
secret of the unit's bizarre

behavior and
superhuman strength.

Dire must now
challenge its leader,
Detective Adam Garou,
in mortal
combat to save himself
and his fellow
officers from Garou's
deadly plan.

Syringe

[シュリンジ]

監督 アンソニー・ヒコックス
製作 ヘーター・アフラム・ロバート・レイ
製作総指揮 デイヴィッド・R・ギンスバーク
製作総指揮補 リチャード・クリスチャン・マティソン
音楽 ゲーリー・ネーサン
脚本 リチャード・クリスチャン・マティソン
SFX マイク・トニー・ガードナー
マリオ・ヴァン・ピーブルス ハツィケンジット ブルース・ヘイン
アンソニー・ジョン・ゼフン ジェイソン・ペーじ
ジョン・ベレア ホーラ・マーシャル
月が満ち 月が欠け 月が揺れる
壊れてゆく自分が恐いんだ……机に残された爪痕 肉片から検出された銀の銃弾
仕組まれた情事 心臓を撃ち抜かれた男 男に注射針を突き立てる女
欲しいものは何? 永遠の命 それとも……これですべてが手に入る 副作用を恐れるな
皆既月食の夜 風が騒ぐ 見えざる野性がかつこめき始める

Syringe

[シュリンジ]



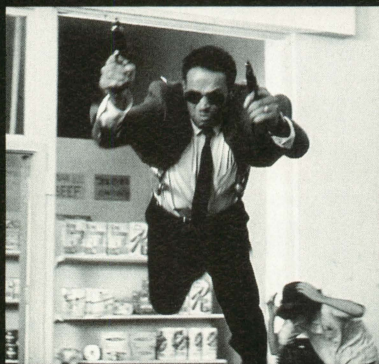
ニュー・ブラック・シネマの旗手として注目されている
マリオ・ヴァン・ピーブルスが新境地を開拓！
香港ノワールの影響を強く受けたアクションシーンが展開されるなかで
静かに増殖していく狂気……
「ヘルレイザー3」の奇才、アンソニー・ヒコックスが狼人間を新解釈
今までにない斬新な映像で切り取るスタイリッシュ・ホラー！

“シュリンジ”——それは麻薬専用の注射器を意味するスラングだ。今や日本でも大きな社会問題となっているドラッグ。それは人間を破壊する。だが、体内に注入される液体がドラッグ以上の恐るべきものだったら…。

満月が妖しく輝くロサンゼルスで、マックスとジムの両刑事は武装ストリート・ギャングと激しい銃撃戦を交えた。武装ギャングは全員射殺され事件は解決したものの、ジムは無数の銃弾を浴びて重傷を負う。悲嘆にくれるマックス。だが数日後、ジムは何事もなかったように彼の前に現われる。しかも強靱な肉体と以前にはなかった攻撃的な性格に変貌して。いったいジムに何が起ったのか。



マックスに扮するのは監督作「ニュー・ジャック・シティ」でスパイク・リーらと並ぶ「ニュー・ブラック・シネマの旗手」として一躍世界の脚光を浴びた異才マリオ・ヴァン・ピーブルス。そして彼の前に現われる謎の組織のボスに「パッセンジャー57」の強烈な悪役ぶりで高い評価を得たクールな魅力のブルース・ペイン。この個性派の二人が大胆にも共演し、「サンダウン」「ヘルレイザー3」「ザ・ハルマゲドン」などの独特の演出で進境著しいアンソニー・ヒコックスが監督にあたった本作はミステリアスに幕を開ける。



現在ハリウッドには「ニュー・ウェーブ・ホラー」とも言うべき潮流が生まれている。コッポラの「ドラキュラ」を発端にジャック・ニコルソンの「ウルフ」、故ブランドン・リーの「クロウ」、トム・クルーズの「夜明けのヴァンパイア」などがそれである。そして本作もその一端を担う作品だ。物語の中盤で「銀の弾」が登場するにいたり、ホラーとして全容が見えてくる。そう、実は「狼人間映画」なのだ。

しかし、今までの狼人間映画とは全く異なる。ここに登場する狼人間は特殊部隊を編成し影の警察として麻薬組織を壊滅していく。つまり一応は、社会の味方である。さらにシュリンジを使った特異な仲間の増殖方法や満月ならぬ「皆既月食」が狼人間にもたらす効用など、いままでの狼人間映画にない画期的発想や解釈が満ちている。そしてそれ以上に本作を斬新なホラーにしているのは、全編を通してのスタイリッシュな映像と目も眩むアクション描写である。

開幕のディスコでの銃撃戦、白昼のロス市街での無差別殺戮とチェイス、そして麻薬精

製所の襲撃など「ハード・ターゲット」でのジョン・ウー監督が構築した「香港ノワール」のそれを彷彿させるハード・アクションが展開する。スローモーションとノーマル映像をシャープに編集した数々のアクション・シーンは先にウー作品の模倣として話題となった「トゥルー・ロマンス」のクライマックスよりもはるかに華麗で重量級の迫力がある。当代きっての「映画オタク」であるヒコックス面目躍如だ。

主演の二人以外のキャストでは「リーサル・ウェポン2」でメル・ギブソンの恋人を演じたパッツィ・ケンジットが見逃せない。いままで数々の作品でその妖艶な肢体を披露してきた彼女だが、エクスタシーが狼に変容させる本作の前代未聞の濃厚ラブ・シーンでのセクシーさの前にそれらは霞む。



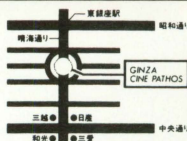
脚本&製作総指揮補は「ビルとテッドの大冒険」「同・地獄旅行」のリチャード・クリスチャン・マティスン。音楽を「山猫は眠らない」のゲーリー・チャンが手掛けている。SFXメイクは「ダークマン」のトニー・ガードナーが担当。その他、「T2」でその画期的映像が話題となった最先端のCG-SFX「モーフィング」が狼人間の変身シーンで効果的に使われているのも注目だ。

映画監督 鶴田法男

配給 ■ アスク講談社 映像事業部

GAGA 株 ギャガ・コミュニケーションズ

今秋待望の
ロードショー!



GINZA CINE PATHOS
銀座シネパトス

03-3561-4660